

コミュニティ人材・インキュベーションプログラム

(平成22年度 官民連携型人材育成普及実証研究事業)

実施主体: 合同会社 場所文化機構

実証研究事業の概要

高崎と宇和島を題材に、観光ツーリズムとそれを構成する地域のコミュニティビジネス(CB)の立ち上げと、その過程における人材育成プログラム(CIP)の実践

※CIP: コミュニティ人材・インキュベーション・プログラム

高崎CIPの概要

- ・高崎の顔、玄関口である「まちなか」の活性化が大きな課題(高崎市商業課との連携)
- ・このため、郊外とまちなかを紡ぐコミュニティ・ビジネスの創出・それを担う人材育成を実施

【実施事業】

- ・まちなかで群馬の美味しい食材を発信する「すもの食堂」の立ち上げと運営
- ・上州高崎あそびの企画「観光コンシェルジュ事業」のトライアル実施 等

宇和島CIPの概要

- ・地域の誇りを表現する場所が必要(宇和島市商工観光課との連携)
- ・このため、訪れた人が「木屋旅館」を拠点に、市内中心部に点在する史跡、歴史的施設・景観との連携を図り、宇和島を回遊し文化を堪能できる事業の創出・それを担う人材育成を実施

【実施事業】

- ・空き店舗を活用したえびす市場の展開
- ・観光ツーリズムの実施 等

プログラムのポイント

- ・地域特性に応じた地域独自のプログラムとして実施
- ・地域資源を発掘、目利き。未利用資源等を質の高い空間に再生。質の高いコンテンツ発信
- ・アイデアや人材の種を苗まで育てる(苗床機能)。

ノウハウ取得により能力の向上

個人の思いやアイデアを目利き

地域の人とのふれあいや活動を通じ自らの意志と適正を見極め

トライアルを通じ地域内での起業や就職へつなげる

- ・CBのパートナーとなる自治体の意識や行動の変化を促す。